多彩なライフスタイルを描くまち 真庭

Maniwa Public Relations

広報真庭 5 2020 第181号

主な記事

●予算から見る真庭市の仕事 P02～
●真庭市表彰 P08～
●マイライフノート P10～
●市政トピックス P12～
●お知らせ P14～
●真庭が好きっ読者の広場 P20～
●真庭人　山本英伸さん P24～
●健康のススメ P25～
●ぐるっと真庭 まちの話題 P26～

思い入れのある風景の中 大切な人と

昨年12月に、美甘地域の中学生有志が地域の人たちの家族写真を撮影する企画「美甘タイムカプセル2019」が行われました。今回の表紙は、企画に参加した中学生が撮影した神谷昌明さんと神谷美紀江さんご夫婦の写真です。（12ページに関連記事）

共生社会の実現を根底に編成された当初予算

当初予算とは、年度の初めに編成された予算のことです。議会の議決を経て、政策を金額で表したものです。

令和2年度は、真庭の地域価値を上げ、市民一人ひとりが主人公となる「共生社会の実現」を根底に位置付けながら、永続的な地域発展を意識した投資は積極的に行い、本市の究極の課題である人口減少対策を一層進化させる予算編成となっています。その観点から市政推進の4本柱とする「安全・安心で魅力的な地域づくり」、「力強い循環型の地域経済づくり」、「持続可能な真庭の環境づくり」、そして「夢ある子育て「ひと」づくりと豊かな文化づくり」に重点が置かれています。

真庭市は、「SDGs未来杜市」として全ての人が存在感を持って輝く「真庭ライフスタイル」の実現に向けて取り組んでいきます。

予算規模は511億円

真庭市の予算には「一般会計」のほか、8つの「特別会

令和2年度予算から見る 真庭市の仕事

**真庭市の令和2年度の当初予算が3月議会で審議、議決されました。
今回は、まにぞうや真庭市財政課職員と一緒に、
予算や今年度の事業について見ていきましょう。**

一人ひとりが主人公（共生社会）

真庭市は一人ひとりが主人公となる地域の実現を目指します。ここでは、全ての市民が社会に参加し、相互に支援し合い、自然と人とが共に豊かさを維持し発展させることを念頭に置いた令和2年度の事業を紹介します。

■蒜山⇳晴海プロジェクト推進事業　17億5157万円

真庭産のCLTを活用して東京都の晴海に建設された世界的建築家隈研吾さん設計の建築物が蒜山に里帰り。観光や芸術文化発信の拠点として利用を計画。

■ホストタウン推進事業　1056万円

馬術の強豪国であるドイツのホストタウンとして、ドイツの応援と馬術の振興を図る。また、共生社会ホストタウンとしてユニバーサルデザインや心のバリアフリーを取り入れたまちづくりを推進。

■蒜山高原ライディングパークトイレの「だれでもトイレ化」　2260万円

車いすユーザーをはじめ障がいを持つ人たちも使うことができる多目的トイレを併設した「だれでもトイレ」を新設。

■共助による地域の「あし」構築事業　293万円

自家用車を運転することができない人などを、「地域サポーター」が送迎する「地域内交通」を二川地区で実施。

■高齢者のげんき輝く「集いの場」応援事業　764万円

移動手段のない高齢者を「集いの場」へ送迎する団体などに、燃料費などの必要経費を支援するモデル事業を実施。運動プログラムの提案、介護予防コーディネーターの指導など、「集いの場」に専門的な助言をするリハビリ専門職を配置。地域の介護予防を強化。

■生ごみ等資源化施設を核とした資源循環事業　5777万円

生ごみ、し尿・浄化槽汚泥から作るバイオ液肥の活用や、焼却ごみの減少を促進。

■つながる男女が共に輝く男女共同参画推進事業　197万円

全ての人があらゆる分野で活躍できる社会を目指し、講演会や研修会、相談支援を実施。子育てや教育参加による家族のパートナーシップ強化や、家庭と仕事の調和といった多様な働き方を促進。

女性のしごと応援事業　80万円

女性向けセミナーや、起業・創業補助金の申請支援、販路開拓支援などを実施。

計」、3つの「企業会計」があります。これら全てを合わせた当初予算は511億2797万円で、これは前年度と比べると19億8692万円、4％増えています。「一般会計」の予算規模は309億7800万円です。その詳細は、6、7ページに掲載しています。

今後の補正予算にも注目

当初予算に対し、年度途中の災害や政策変更など、状況変化により予算の増額や減額を行うのが補正予算です。

補正予算は、6月、9月、12月、3月に開かれる4回の議会定例会のほか、臨時会にも提案されます。今後の補正予算にも注目してください。

SDGs…Sustainable Development Goals
「持続可能な開発目標」経済、社会、環境をめぐる観点から2015年に国連で採択された17の目標。

どんな事業があるのか、一緒に見てみましょう

財政課　石坂直也 上級主事

SDGｓ未来杜市真庭の予算を紹介します

真庭市キャラクター　まにぞう

※まにぞうと共にPR活動をするための緑色のタイツは、まにぞうの着ぐるみと一緒に貸し出しできます。詳しくは秘書広報課にお問い合わせください。

お！真庭イイトコ大特集（人口減少対策）

「結婚の夢をかなえる」、「安心できる子育て支援」、「生きがいづくり、健康づくり」、「地域の魅力向上」の方向性で創出された新たな事業を紹介します。

素敵な出会いを

■ハッピーコンシェルジュ事業　642万円

素敵なパートナーとの出会いから新生活まで、結婚を応援。縁結び推進委員会の活動支援や、引っ越し、家賃補助など新婚夫婦の新生活準備を支援。

■ナイトまにわくん実証事業　58万円

コミュニティバスまにわくん♡の臨時夜間便を年6回運行。イベント帰宅時などでの利用で、出会いの機会や地域間交流を促進。

■不妊・不育治療等支援事業　895万円

40歳未満の若年がん患者に妊孕性温存治療の支援を開始。

■自転車を活用した健康づくり推進事業　174万円

10月を健康づくり月間とし、自転車や健康食などにより健康づくりをサポート。

■ぶらっとまにわ新発見事業　279万円

自治会や子ども会などの市内散策や交流に、まにわくん♡の回数券を支給。

■真庭を知るSDGsツアー　500万円

真庭観光局を通じ、産業や歴史を学ぶツアーを実施。

■真庭を元気にする活動応援事業　300万円

企業や若者、女性の交流を実施する団体などを支援。

■蒜山連携型中高一貫教育推進事業　50万円

勝山高校蒜山校地と蒜山中学校の中高一貫教育を推進。連携授業や馬術体験などで学びを活性化。

■奨学金事業　1754万円

経済的理由で就学困難な学生への支援を継続。また、今後は看護分野への支援も予定。次世代を担う人材を育成。

4つの柱、その主要事業は次のページから

安全・安心で魅力的な地域づくり

■防災対応電気自動車等購入事業　553万円

災害時の避難所への電力供給を想定し、「動く蓄電池」として電気自動車を導入。平常時にも防災訓練などで防災支援車両として使用。

■避難所トイレ整備事業　3514万円

避難所指定の屋内運動場のうち、洋式トイレのない学校で洋式便器への改修を実施。手すりなどのバリアフリー対応器具も設置。

■防災マップ更新事業　1780万円

地域防災説明会での市民意見や要望を取り入れた、分かりやすい防災マップに改訂。大規模な降雨における洪水浸水想定区域をマップに反映し、地域防災力を強化。

■防災拠点機能強化　2445万円

浸水時でも防災拠点である真庭市役所本庁舎が機能停止しないよう、防水板などの対策を実施。

■レスキュー車更新　1億7301万円

災害現場出動を目的として車両を更新。現場へ急行中に必要な装備へ着替えができ、資機材も充実したバス型キャビンを採用。

■地域資源を活かした地域振興事業

蒜山　千年続く山焼きを次の千年に　374万円

草原を保全する山焼きを観光資源として活用。伝統工芸「郷原漆器」に使用する漆の安定確保のためウルシ林を複層林化。

湯原　地域の魅力を発見！　72万円

二川地区でなりわい創出や持続可能な集落経営を目指し、セミナーを開催。式内八社や大御堂など、社地区の歴史資源を発信。

落合　滞在型地域体験とライフスタイルの発信　185万円

別所地区の資源を中心に、体験・学び・交流を核とした地域活性化を促進。吉地区の資源を生かし、魅力を発信。旧上田小学校を活用したウエダヴィレッジでは、地域と連携し、さらなる活性化を促進。若者が気軽に地域のことを語り合える場を創出。

北房　まちの拠点を活かした交流と連携の促進　173万円

「北房まちの駅」を拠点に商店街の賑わいを創出。岡山商科大学と連携し、大学や地域外の若者と地元住民とのワークショップを開催。もみじ公園での里山交流イベントやお試しキャンプを実施。

力強い循環型の地域経済づくり

■産業振興ビジョン策定事業　574万円

市内経済・産業の構造を整理し、産業活動に関わる政策ニーズ、強みや弱みを把握。産業振興の基本方向を定めるための調査を行い、令和3年度には産業振興ビジョンを策定。

■人材スキルアップ支援事業　150万円

事業者の人材育成を支援するため、運転免許取得に係る費用を補助。地域経済を支える経営力と技術力を強化。

■有害鳥獣対策事業　8776万円

有害鳥獣から農作物を守るため、イノシシ、サル、シカなどの個体数を調整する「攻め」の事業、防護柵設置を支援する「守り」の事業、猟友会などへ支援を行う「ソフト」事業を実施。ジビエカーによる安全・安心で良質なジビエの提供と新たな産業を創出。

■スマート技術による農業推進事業　580万円

条件不利ほ場の作業効率を上げ持続可能な農業を推進するため、ドローンやラジコン草刈機などスマート農業技術の導入を支援。

■ハイブリッド産地育成事業　2056万円

農業協同組合のぶどう選果場を核とした産地育成、ぶどう栽培の担い手確保、新規就農者の育成のための補助。蒜山地域でオーロラブラックの産地育成、新規就農者向け研修ほ場の整備。

■森林林業・木材産業活性化事業　3672万円

森林環境譲与税を財源とした森林林業・木材産業活性化基金を活用。独自の林業経営の仕組みを構築するため、有識者などと検討を開始。森林管理の効率化のため、森林の集積を、まず美甘地域から実証開始。また、森林の伐採、搬出に必要な道の整備支援や、林業機械の先導的活用の実証、高性能林業機械などの導入を支援。

■真庭産材販路拡大マッチング事業　1007万円

木材需要を拡大させるため、新しい販路を開拓、ブランド価値を向上。

持続可能な真庭の環境づくり

■地域が考える空き家の未来応援事業　4673万円

空き家情報バンクや空き家活用補助などで、地域が主体となった空き家の有効活用を促進。新たに、地域で活動する市民団体が空き家を改修し、地域に開かれた仕事づくりに取り組む拠点整備を支援。地域と空き家所有者がいつまでも連絡を取り合える関係構築を支援。

また、老朽化して倒壊などの恐れがある危険空き家の除去を促進するため、除去に係る費用の一部を補助。

空き家を活用した中和地域のえがお商店

■真庭市クールチョイス推進事業　468万円

地球温暖化を防ぐため、地域と連携し、クールチョイスを普及。「省エネ・再エネ体験講座」、「スマートムーブ推進イベント」、「食品ロス削減啓発」、「脱プラスチック推進・海ごみ発生抑制啓発」、「マイクロ水力発電実証・可能性調査」などさまざまな取り組みを行い、エネルギーエコタウン真庭の実現を目指す。

食品ロス削減を呼びかける3010運動キャラバン隊

■道路維持管理計画事業　492万円

日常点検や補修、除草、除雪など市道約1200キロメートルの維持管理業務を整理、分析。管理手法を統一し、効果的に道路施設を維持。

夢ある子育て「ひと」づくりと豊かな文化づくり

■妊婦等歯科健康診査事業　50万円

真庭市では3歳児のむし歯有病率が高くなっているため、保護者、地域全体で行う歯と口の健康づくりを推進。また、養育者自身の健康管理や、生まれてくる子どもの口腔内の健康を保つ取り組みを実施。

■子どもの居場所充実事業　1億3203万円

保育園施設整備や放課後児童クラブ運営補助などにより、多様化する子育てニーズに対応。

■学校給食共同調理場化事業　3億440万円

落合地区の小・中学校の調理業務を一括処理する共同調理場を整備。令和4年度供用開始予定。

アレルギーへの対応や、施設老朽化問題を解消し、安心・安全で効果的な給食施設を目指す。

■学校給食「真庭食材の日」事業　228万円

年に数日程度「真庭食材の日」を設定し、納入業者や青果市場、生産者などと連携し、給食を「真庭でつくられた」ものだけで提供。子どもたちが食材の生産者・納入業者から話を聞く機会を創出。

■まにわ市民大学事業　502万円

真庭の魅力を再発見するため、市内の歴史・自然・産業などの学習講座と見学ツアーを実施。有名外部講師を起用し、学びの場参加へのきっかけづくりや、真庭の魅力を全国にも発信。

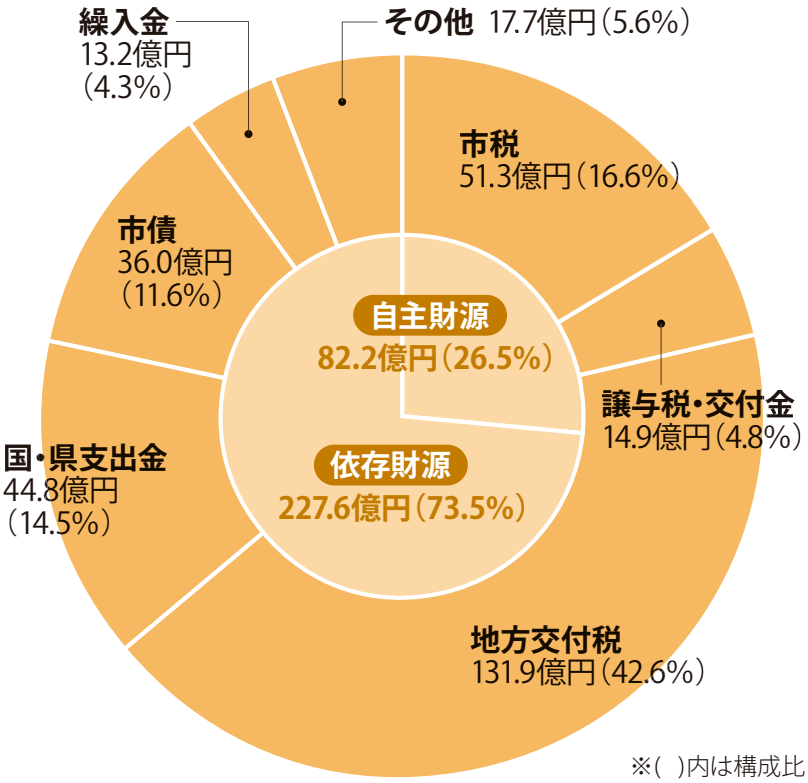
■図書館基本計画事業　310万円

図書館を文化の拠点とした基本計画を改定し、市民・団体・企業との連携や情報発信を強化、また学校連携などを促進。

令和2年度予算

今年度の一般会計予算を円グラフで表しました。端数調整処理のため合計額が一致しないことがあります。

一般会計 歳入 309億7,800万円



※( )内は構成比

歳入の特徴

- ▶市税…法人税割の税率引き下げに伴う法人市民税の減額など、前年度比 0.5％減。(51.3 億円)
- ▶地方交付税…平成 27 年度から始まった普通交付税の合併特例措置が終了し、前年度比 1.9％減。(131.9 億円)
- ▶国支出金…蒜山⇔晴海プロジェクト推進事業に伴う地方創生拠点整備交付金の増額などにより、前年度比 45.6％増。(29.0 億円)
- ▶繰入金…ふるさと納税寄付者の意向を反映した事業に充てるための「ふるさと真庭応援基金繰入金」や、「森林林業・木材産業活性化基金繰入金」などのため前年度比 14.2％増。(13.2 億円)

予算309億7,800万円(一般会計)を
市民1人当たりにすると **695,525円**
(1円未満切り捨て)

※4月1日現在の人口44,539人で算出

用語の解説です

自主財源…市が独自に調達できる財源

依存財源…国や県などに依存するかたちで調達する財源

市税…市民税、固定資産税など皆さんに納めていただく税金

譲与税・交付金…国や県が税として徴収し、一定の基準によって地方自治体へ譲与されるもの

地方交付税…国から一般財源として配分される税

国・県支出金…各事業に対する国や県からの補助金など

市債…市の借入金で返済が2年以上にわたるもの

特別会計と公営企業会計

特別会計	123億5,675万円（△5.4%）
国民健康保険	51億1,085万円（4.0%）
後期高齢者医療	7億9,018万円（3.1%）
介護保険	61億5,497万円（1.1%）
介護保険（介護サービス事業勘定）	5,111万円（1.2%）
浄化槽事業	7,550万円（△13.0%）
津黒高原観光事業	2,511万円（20.8%）
クリエイト菅谷事業	755万円（△0.2%）
温泉事業	1億4,145万円（1.6%）

公営企業会計	77億9,321万円（20.1%）
水道事業	26億332万円（126.9%）
下水道事業	34億9,680万円（1.6%）
国民健康保険 湯原温泉病院事業	16億9,309万円（△10.8%）

※（　）内は対前年度比

一般会計から特別会計への繰出金

国民健康保険	4億3,823万円
後期高齢者医療	2億5,353万円
介護保険	9億7,532万円
介護保険（介護サービス事業勘定）	2,983万円
浄化槽事業	6,479万円
津黒高原観光事業	2,501万円
クリエイト菅谷事業	756万円
温泉事業	1,947万円
合計	18億1,374万円

一般会計から公営企業会計への補助金

水道事業	4億3,170万円
下水道事業	12億3,222万円
国民健康保険湯原温泉病院事業	3億2,836万円
合計	19億9,228万円

真庭市の予算書などは
ホームページでもご覧いただけます。

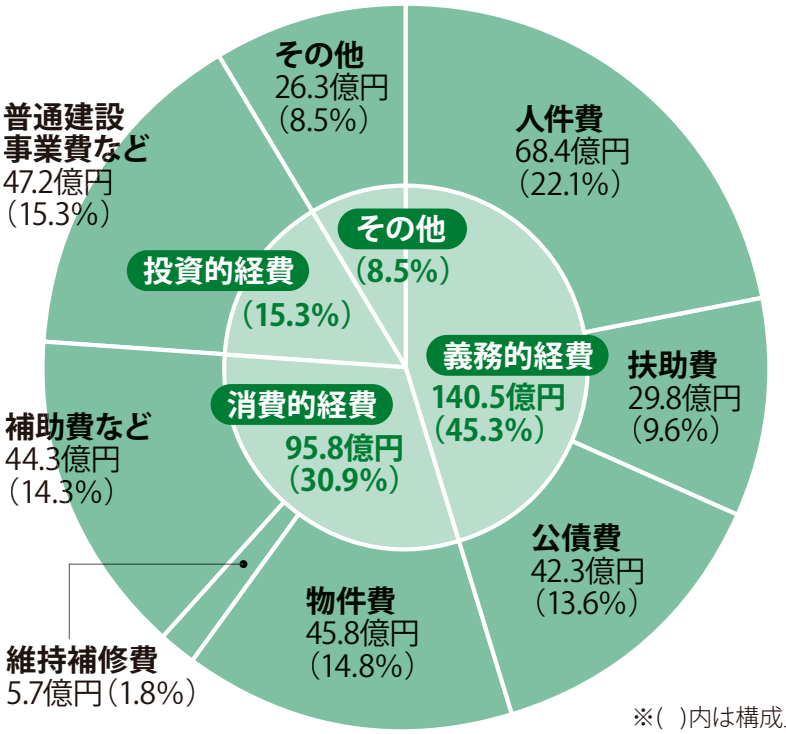
▶当初予算や
その概要

真庭市　予算　検索

▶真庭市議会での
所信表明や諸報告

真庭市　所信表明　検索

一般会計 歳出（性質別） 309億7,800万円



※（　）内は構成比

歳出の特徴

▶義務的経費…会計年度任用職員制度の導入などにより、前年度比5.6％増。（140.5 億円）

▶消費的経費…会計年度任用職員制度の導入などにより物件費の臨時職員賃金の皆減。一方、簡易水道事業の公営企業会計移行などにより補助費は増加。前年度比 0.2％減。（95.8 億円）

▶投資的経費…蒜山⇔晴海プロジェクト推進事業、レスキュー車更新などにより 23.1％増。（47.2 億円）

市民1人当たり695,525円の使い道を目的別に表したもの

議会費 5,593円	総務費 75,089円	民生費 170,976円	衛生費 60,801円
農林水産業費 38,591円	商工費 54,502円	土木費 62,034円	消防費 31,090円
教育費 82,141円	災害復旧費 1,853円	公債費 94,974円	その他 17,881円

人件費…職員給与や議員報酬など

扶助費…社会保障の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、心身障がい者などに対して行われる支援に要する経費

公債費…市の借入金などを返済するための経費

維持補修費…市が管理する公共用施設などの維持に要する経費

補助費…各種団体への補助金など

普通建設事業費…道路や公共施設の建設事業に要する費用

令和元年度 真庭市表彰

令和元年度真庭市表彰の表彰式が3月25日、市役所本庁舎で行われました。真庭市表彰は、自治、産業、教育、文化、社会などの各分野で、市政振興に貢献し、市民の模範となる個人や団体に対して贈られるものです。受賞された皆さんを紹介します。今後のさらなる活躍を期待しています。

自治功労表彰

市政や社会福祉に貢献された12人

飯田淑子さん(久世)
民生委員児童委員
平成７年12月１日から令和元年11月30日まで24年間にわたり在職

小泉立志さん(野川)
介護認定審査会委員
平成17年４月１日から平成30年３月31日まで12年間にわたり在職

吉弘きよみさん(山田)
介護認定審査会委員
平成17年４月１日から平成30年３月31日まで12年間にわたり在職

松浦躬行さん(鍋屋)
行政相談員
平成17年４月１日から平成31年４月30日まで14年間にわたり在職

大戸卓子さん(落合垂水)
民生委員児童委員
平成19年12月１日から令和元年11月30日まで12年間にわたり在職

藤久鉄男さん(禾津)
民生委員児童委員
平成16年12月１日から令和元年11月30日まで15年間にわたり在職

矢吹大美さん(湯原温泉)
民生委員児童委員
平成13年12月１日から令和元年11月30日まで18年間にわたり在職

大釜幸子さん(宮地)
民生委員児童委員(主任児童委員)
平成10年12月１日から令和元年11月30日まで21年間にわたり在職

松田啓已さん(美甘)
民生委員児童委員
平成19年12月１日から令和元年11月30日まで12年間にわたり在職

福原泰治さん(草加部)
民生委員児童委員
平成19年12月１日から令和元年11月30日まで12年間にわたり在職

清友 稔さん(草加部)
民生委員児童委員
平成19年12月１日から令和元年11月30日まで12年間にわたり在職

石堂陽子さん(下河内)
民生委員児童委員
平成19年12月１日から令和元年11月30日まで12年間にわたり在職

一般表彰・産業

産業振興に貢献された１団体

(有)醍醐桜
ジェラート
ジェラートワールドツアージャパン2019横浜第３位入賞

一般表彰・文化

文化振興に貢献された４人

仲島菊江さん(美甘)
安来節
令和元年度安来節全国優勝大会　熟年の部優勝

高見風満さん(蒜山上長田)
ロボット競技
第28回全国専門学校ロボット競技会
有線ロボット対戦競技優勝
最優秀文部科学大臣賞受賞

甲本弘道さん(落合垂水)
文化の発展
落合文化協会会長などを15年以上務め「落合まちかど展覧会」など文化の発展に貢献

岩垣正道さん(目木)
版画
旧遷喬尋常小学校の作品を市に寄贈したほか数多くの版画を展示

表彰式に出席された皆さんで記念写真

一般表彰・スポーツ
スポーツ振興に貢献された10人と1団体

原田実和さん（蒜山上福田）
馬場馬術
JOCジュニアオリンピックカップ大会第36回全日本ジュニア馬場馬術大会2019ジュニアライダー馬場馬術準優勝

美甘星次郎さん（蒜山下長田）
自転車競技
令和元年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会ロードレース優勝

スポレくせJr. 綱引部
綱引き
2019全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会準優勝

松岡 玲さん（草加部）
バイクレース
全日本ロードレース選手権MFJCAPJP250シリーズ3勝年間シリーズチャンピオン獲得

杉村真輝さん（蒜山下徳山）
馬術競技
第4回全日本高校生自馬選手権大会、障害飛越競技小障害90cm クラス3位入賞

波津久華奈さん（蒜山富掛田）
馬術競技
第74回国民体育大会馬術競技成年女子二段階障害飛越競技3位入賞

原田昂治さん（蒜山上福田）
馬術競技
第74回国民体育大会馬術競技少年標準障害飛越競技優勝

遠藤晴香さん（種）
卓球
第20回全国中学選抜卓球大会　団体準優勝

横山修也さん（神庭）
サッカー
第74回国民体育大会サッカー競技少年男子5位入賞

一般表彰・その他
1人と4団体

月田奨学会
地域で子育て
地域ぐるみでの子育てに取り組み、令和元年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞

豆原一成さん
JO1（ジェイオーワン）
オーディション番組「PRODUCE 101 JAPAN」で第1位を獲得し、グローバルボーイズグループ「JO1」のセンターとしてデビュー

長尾颯一郎さん（本郷）
サッカー
2019年度全国専門学校総合体育大会第29回全国専門学校サッカー選手権大会準優勝

岡田佳奈さん（惣）
パワーリフティング
文部科学大臣杯争奪・第46回全日本学生パワーリフティング選手権大会女子63kg級優勝、第24回ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会ジュニア女子63kg級優勝

中和地域づくり委員会
地域の活性化
「中和いきいきプロジェクト」として地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを展開

中和小学校地域学校協働本部
地域学校協働活動
学校運営協議会を設置し地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰を受賞

真庭おむすびガールズ
ギネス世界記録
ギネス世界記録「チームで100個のおにぎりを作った最速タイム」で記録更新

感謝状

入澤泰良さん（蒜山下長田）
人権擁護委員　行政相談委員
平成2年9月15日から人権擁護委員、平成3年4月1日から行政相談委員　任期中に逝去

㈱イシン住宅研究所
寄附
企業版ふるさと納税寄附

石原宏明さん（津山市）
寄附
ふるさと納税寄附

淀川テクニック
真庭のシシ
国内外へ真庭市のPRに顕著な貢献

マイライフノート（真庭版エンディングノート）
～これから先も自分らしく生きていくために～

自分の将来を前向きに考える手段として、マイライフノートを活用してみませんか。

問 高齢者支援課（地域包括支援センター）
TEL0867-42-1079（FAX1390）

マイライフノートの目的

最近、エンディングノートという言葉を耳にするようになりましたが、まだまだ浸透していません。それは、具体的なイメージができなかったり、エンディング（終わり）という言葉から、終末期医療や葬儀などをイメージするからではないでしょうか。

今回作成したマイライフノートは、「これから先も自分らしく生きていくために」の言葉からも分かるように、人生の終わりに注目するのではなく、今までを振り返り、そしてこれから先の自分の姿を想像し前向きに考えることを目的としています。

書いてみることで気付くこと、発見することもたくさんあります。なかには戸惑うこともあるかもしれませんが、マイライフノートを通して、家族や大切な人と一緒に話し合い、これからの人生に役立ててください。

マイライフノートの内容（もくじ）

★わたしのこと①
名前や生年月日、緊急時の連絡先など

★わたしのこと②
今までの思い出や生活習慣、趣味や特技、これからやってみたいこと、これからの楽しみや希望など

★もしもの時①（介護への希望）
介護が必要になったとき、誰に介護をしてほしいか、介護を受ける場所、介護に関する希望など

★もしもの時②（医療への希望）
死が近くなり回復が難しいときに、どこで過ごしたいか、治療の選択の希望など

★もしもの時③（死後の希望）
葬儀やお墓、死後に関する希望など

★家系図
家族や親族の名前、ペットの情報など

★大切な人へのメッセージ
家族や友人、大切な人にお願いしたいこと、伝えたいことなど

★コラム・困ったときの相談先
法定相続人などの基礎知識、相談窓口

あなたの思いを大切に

マイライフノートは、自分の意思や希望が何であるかを考え、大切な人と共有する一つの方法です。その点で、医療や介護を必要としていない若い世代の人にも書いてもらいたい、これからの生き方を考え、話すきっかけにしてもらいたいです。

マイライフノートを書くために①…

★書きやすいページから書きましょう。
★全てのページを書く必要はありません。
★必要だと思う部分だけを選んで書いても大丈夫です。
★時間が経てば、書いたときとは考え方が変わっているかもしれません。定期的に見直しをしてください。変わったところは書き直しましょう。
★必要だと思う資料や写真を挟むなどしても良いでしょう。
★家族や支援者と相談しながら書くのも良いでしょう。一人で書いた場合でも、このノートの存在を誰かに知っておいてもらいましょう。

マイライフノートを活用している平野かつ枝さん（下呰部）にお話を伺いました。

エンディングノートとの出会い

数年前に父や夫など、私にとって大切な人を亡くすという大変な時期がありました。その頃に書店でエンディングノートを見つけ、これからの生活を考えようと書き始めました。また、併せて大学ノートにも思いついたこと、考えたことを書くようにしました。

エンディングノートを最初の項目から順を追って書き進めても、全てを書くことはできないので、思いついたこと、考えたことから書いていくようにしています。鉛筆で書いて、新しいことを思いついたときに追加したり、前に書いたことを消したりと、一度書いたら終わりではなく、何度も見直しています。

共有することが大切

私は、お正月にこれまで書いたことを見直しするようにしています。家族・親戚も集まるので、自分の考えを大切な人と話し合うことで、大切な人と話し合うことで、見直しと考えを共有する良い機会になります。

何がしたいか、どこに行きたいか、誰に会いたいかなど、前向きなところから話すと楽しくなります。一度話をして共有しておくと考えが変わったり、新しいことを思いついたりしたときにも話しやすくなり、相談しやすくなります。エンディングではなく、自分らしく生きるために、私の考えを伝え、理解してもらうことで、より楽しく生活できると思っています。

自分らしく、前向きな生活を

これまでのエンディングノートは、言葉どおり「エンディング」、「終活」のイメージが強い項目が多かったのですが、このマイライフノートは、これまでの自分を思い出しながら、これから何をしたいかなどの前向きな項目が多く、楽しく書くことができています。自分らしく過ごしていくための目標を書き、実現したらチェックし、思いついた新しい目標を追加するなどして、楽しく書き進めています。

ぜひ皆さんも書いてみてください。

一度に全てを書くのではなく、日常の生活のなかで思いついたことをその都度書いていくことができます。

私は地域の集まりなどで自身の考えを交えながら、地域の人にも勧めるようにしています。みんなにマイライフノートはお勧めしたいですね。

マイライフノートを書くために②…

マイライフノートには、自身の生き方を考え記載するため、介護や医療など専門的な知識を必要とする内容もあります。自分の希望を考えるとともに、専門的な知識を持った人に相談することも大切です。

かかりつけ医などの医療関係者や介護関係者に、自分の希望をかなえることができるか、かなえるためには何が必要かなど、専門家に相談することも大切です。

無料配布しています　マイライフノート

～これから先も自分らしく生きていくために～

マイライフノートは、真庭市医師会・岡山県看護協会真庭支部・岡山県訪問看護ステーション連絡協議会（真庭地域）・岡山県介護支援専門員協会真庭支部・岡山県民生委員児童委員協会・真庭市・新庄村・岡山県真庭保健所で組織する、真庭圏域ACP（アドバンスド・ケア・プランニング：人生会議）検討会で作成しました。

- **真庭市高齢者支援課（地域包括支援センター）、各振興局で配布しています。ぜひご活用ください。**
- **真庭市ホームページからもダウンロードできます。**
- **使い方についての出前講座を行います。希望の団体は、地域包括支援センターにご相談ください。**

市政トピックス TOPICS

湯原振興局・湯原分署開所式
複合施設としてリニューアル

振興局に入るとホールの高い天井を生かした開放的な空間が広がる

4月1日、真庭市湯原振興局と真庭消防本部湯原分署の移転整備改修工事が完了し、令和2年度当初にあたり開所式が行われました。湯原振興局は同じ敷地内にある湯原ふれあいセンターに移転し、振興局・公民館・図書館・市民センターの機能を併せ持つ複合施設として、市民が集う賑わいのある施設をコンセプトとしています。消防本部湯原分署は湯原保健福祉センターに移転し、消防専用道路も整備され、より安全・迅速な出動が可能となりました。

迅速な出動が可能な湯原分署

湯原振興局入口

わたしの落合画 スケッチ講習会
春の風景を描く

4月11日、落合総合公園で「わたしの落合画スケッチ講習会」が開催され、日本画家の稲岡篤さんを講師に、公園内のスケッチが行われました。10人の参加者は、講師のアドバイスを受けながら、色鉛筆や水彩絵の具など持参した画材を使って、思い思いの場所で風景を描きました。描き上がった絵を見ながらの講師からの講評では、それぞれの絵の良いところなどが挙げられました。秋には静物画スケッチを行う予定です。

講師の稲岡篤さんからのアドバイス

中学生が撮影した写真を受け取りにっこり

美甘タイムカプセル2019写真納品
美甘の風景で家族写真

4月10日、美甘地域の中学生有志が、家族写真を納品しました。これは、地域の子どもたちが地域内で家族写真を撮影することを地域づくりに生かそうと企画されたものです。企画には5人の中学生が参加し、昨年12月に13軒の家族写真を美甘地域の風景の中で撮影。被写体となった家族を招いた贈呈式を行う予定でしたが、コロナウイルス対策により中止したため、子どもたちが家庭を回り写真を手渡しました。

市長室から こんにちは!

幸せづくりを目指して

人間、誰しも幸福な人生でありたいと願っていますが、病気になったり、失業したり、自分の責任ではなく不幸に陥ることがあります。その時、国や自治体は不幸になった人や家族を支援しなければなりませんし、国民は幸福を求める権利があります。それが憲法第13条にある「幸福追求権」という基本的人権です。

この大切な「幸福」の中身は、個人の価値観などによって異なる面もありますが、客観的な指標で国別の幸福度を比較しようとして、国連が毎年国際幸福デーの３月20日に「国際幸福度ランキング」を出しています。皆さんは、世界の国々の中で日本は何位だと思いますか。今年は62位でした。54位、58位と下がり、先進７カ国中最下位です。

調査は、各国で実施した世論調査をもとに、自分の幸福度を10段階で主観的に評価した結果を、①人口当たりの国民総生産、②社会的支援（困ったときに頼れる親戚・友人）、③健康寿命、④人生の選択の自由度、⑤寛容さ、⑥腐敗の認識という６つの説明変数を使って回帰分析して算出するというものです。

本年の世界順位を見ると、高い方から、フィンランド、ノルウェー、アイスランド、オランダ、スイス、スウェーデン、オーストリアとなっており、毎年ですが北欧諸国が高位にある傾向です。日本の順位は、2012年の調査開始時が44位、それから下がり続けて62位です。アメリカは18位、近隣では台湾25位、韓国61位、中国94位です。

これをどのように評価したらよいのでしょうか。算出方法について私自身よく理解できないこともあり、また、親切さ、国内治安の安全さ、清潔さなど、この調査の対象外の良さが日本に沢山ある気がしており、実質はもっと幸福度が高位でいいのではという感想を持ちますが、国連が一定の基準の基に算出した結果を謙虚に受け止めて、何が弱いのか、掘り下げてみる必要があるのではないでしょうか。

５月５日は、子どもの日。今を生きる私たち自身も幸福を求めつつ、子供たちが将来、幸せに生きることができるようにするために、何をすればよいか、どのような国、社会を創ればよいか、深く考える機会にしたいものです。真庭市は、市民皆さんが幸せを求めるための条件整備をしっかり進め、幸せづくりを全力で応援します。

職員が常駐する相談室

新型コロナウイルス総合相談室開設
多様な相談に対応

真庭市は、国の新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言の発表を受け、４月８日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開き、健康や経済などの多様な相談に対応するため、13日に「新型コロナウイルス総合相談室」を開設しました。同相談室は真庭市役所本庁舎３階に設置され、任命された29人の職員が交代し、２人が常駐し相談に対応します。電話番号は０８６７（45）０５６２です。

対策本部会議の様子

新型コロナウイルス感染症対策本部会議
市営の施設休館も検討

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、緊急事態宣言が全都道府県に拡大されたことを受け、真庭市で第６回目の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が４月17日に開催されました。この日は、市立小中学校の教育活動の継続についてや、市営の施設の休館についてなどの確認が行われました。真庭市の新型コロナウイルス感染症対策については、随時真庭市ホームページで公開されます。

将来に安心を
公証役場出張相談会

真庭市では市民を対象に、津山公証役場公証人による公正証書の内容や、作成に関する相談会を開催します。相談会では、公正証書作成にまつわる相談ができます。

■開催日時
5月19日㈫午後1時～
※先着4組（予約制）で、相談時間は40分です。
※8月18日㈫、11月17日㈫、令和3年2月16日㈫にも開催を予定

■開催場所　久世公民館

■相談内容
・離婚協議について、養育費や慰謝料などに関する相談
・遺言の作成をはじめ、自分の老後、親族などの認知症や介護にまつわる財産管理、任意後見制度や成年後見制度、終活の相談など

■相談員
公証人、真庭市女性家庭相談員、真庭市地域包括支援センター職員、高齢者支援課職員、くらし安全課職員
※相談内容により各相談員が対応

■くらし安全課　江川
TEL 0867(42)1017
FAX 0867(42)1319

■真庭市
ホームページ
QRコード▼

市道が整備されました
水力発電施設周辺地域交付金

発電用施設の設置および運転の円滑化を図ることを目的に、施設の所在する地域周辺の公共施設整備などに対し、交付金が交付されています。

令和元年度に水力発電施設周辺地域交付金により実施した事業をお知らせします。

○市道通見森谷線舗装修繕工事（美甘・黒田）
○市道高瀬中島線舗装修繕工事（久世・惣）
○市道長坂線舗装修繕工事（落合・関）
○市道新村線道路防災工事（勝山・岡）
○市道草加部線舗装修繕工事（久世・惣）

■問い合わせ先
総合政策課課　吉村
TEL 0867(42)1169
FAX 0867(42)1353

■真庭市
ホームページ
QRコード▼

ありがとうございます
篤志寄付

①株式会社五月工建から、マスクをいただきました。②十日会から、アルコール消毒液をいただきました。③真庭交通安全協会から、交通安全学習書籍をいただきました。④トマト銀行から交通安全機器（横断旗、夜光たすき）をいただきました。

始めてみませんか　スマート農業

スマート農業機械導入補助金

真庭市
ホームページ
QRコード▶

昨年度から真庭市では、スマート農業実証が始まっています。スマート農業とは、ロボットやAI、IoTなどの技術を使い、農業生産の向上や超省力化を実現できる新しい農業のことです。

真庭市ではこのスマート農機具の速やかな普及を図るため、農業用のスマート技術を搭載した機械の導入に対して補助金を交付します。詳細はお問い合わせください。　問 農業振興課　中島　TEL0867-42-1031（FAX3907）

補助対象者	補助対象経費	補助率
認定農業者・認定新規就農者	農業用ドローン、リモコン草刈機の導入費用、ドローン講習費用	補助対象経費の3分の1以内の額 ※1事業者につき補助金上限60万円
集落営農組織・農事組合法人	農業用ドローン、リモコン草刈機、スマート農業技術対応の田植機・トラクター・コンバインの購入費用、その他スマート農業技術付加にかかった費用で特に市長が認めるもの	補助対象経費の2分の1以内の額 ※1事業者につき補助金上限100万円

お知らせ INFORMATION

真庭市の人口

総　数　44,539人（-238）
男　　21,315人（-135）
女　　23,224人（-103）
世帯数　17,657世帯（-34）
令和2年4月1日現在
（　）は前月との比較

代表電話番号

▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
▶北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
▶落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
▶勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
▶美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
▶湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
▶川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402
▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

入札結果

財産活用課
TEL0867-42-1174（FAX1119）

●予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き）》

●令和2年3月17日

・市道西谷線道路改良工事（建設課）
有限会社村田建設…6,094,000円

●令和2年3月24日

・ライディングパークトイレ新設工事（スポーツ・文化振興課）
株式会社三木工務店…17,700,000円
・30災森林基幹道作備線（4号箇所）災害復旧工事（農林土木課）
有限会社原建設工業所…27,700,000円
・安田池廃止工事（農林土木課）
株式会社三壽工業所…3,899,000円

今月の掲載は、3/17、24の入札実施分。

毎年の調査にご協力ください 2020年工業統計調査

工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に6月1日時点で実施します。工業統計調査は、わが国における製造業の実態を明らかにするための重要な調査で、調査結果は中小企業施策などの基礎資料として活用されています。調査は統計法に基づき行われ、調査結果を統計作成の目的以外に使用することはありません。

5月中旬から6月中旬にかけて調査員が直接事業所に伺い調査を実施します。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご協力、ご回答をよろしくお願いします。

■工業統計調査実施事務局
ホームページ
QRコード▼

当面の間中止です 年金相談

真庭市役所本庁舎で、毎月第2・4木曜日に実施を予定していた津山年金事務所による年金相談は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため当面の間中止します。

なお、津山年金事務所では、平日の午前8時30分から午後5時15分まで（週初の開所日は午前8時30分から午後7時まで）と第2土曜日の午前9時30分から午後4時まで相談いただけます。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。

■問い合わせ先・予約先
津山年金事務所お客様相談室
TEL0868（31）2360

■真庭市
ホームページ
QRコード▼

傷病手当金支給（コロナ対策） 国保・後期高齢の被保険者

新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われたことにより働けなかった人で、一定要件を満たす場合に、給与の一部を補てんする「傷病手当金」を支給します。要件や申請方法など、詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ先
市民課　医療グループ
TEL0867（42）1112
FAX0867（42）1319

■真庭市
ホームページ
QRコード▼

風しんの抗体検査と予防接種

風しんの予防接種

成人風しん 抗体検査と予防接種（定期接種） 対象者は無料です

風しんの定期接種を受ける機会のなかった世代の男性を対象とした、成人風しん抗体検査と予防接種（定期接種）が無料でできます。令和2年度はクーポン券を郵送する対象者が拡大していますので、この機会に風しんの抗体検査と予防接種をお勧めします。

問 健康推進課　花房
TEL0867（42）1050（FAX1388）

真庭市
ホームページ
QRコード▶

▼対象者（抗体検査）

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

※令和2年度は、昭和41年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性にクーポン券を送付します。すでに抗体検査または予防接種を行われた人には送付していません。

※昭和37年4月2日から昭和41年4月1日生まれの人も希望する人はクーポン券の発行ができます。

※検査の結果、抗体価の低い人（HI法8倍以下またはEIA法6・0未満）は、予防接種を受けてください。

▼対象者（予防接種）

抗体検査の対象者で、抗体価の低い人

▼実施医療機関

全国の医療機関

※事前に検査および接種が可能かお問い合わせください。

※抗体検査・予防接種を受けられる医療機関などのリストは厚生労働省のホームページに記載があります。

▼自己負担額

抗体検査・予防接種どちらも無料

※抗体検査時・予防接種時にはクーポン券の持参が必要です。（クーポン券は市役所窓口で発行できます）

※予防接種時に、抗体検査受診票の提示が必要です。

5月は赤十字運動月間
赤十字の会員を募集します

日本赤十字社の災害救援をはじめとする人道的活動に必要な資金は、赤十字事業を継続して支援する会員の皆さまからの「会費」と「寄付金」により支えられています。真庭市では、5月の「赤十字運動月間」に合わせて、自治会などを通じて、会員の募集を行います。皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

■福祉課　片岡
TEL 0867(42)1581
FAX 0867(42)1369
■真庭市
ホームページ
QRコード▼

ご協力をお願いします
国土調査

国土調査は、土地の境界を地権者双方で確認し、測量、面積測定後に地籍図と地籍簿を作成する調査です。関係する人には事前にお知らせしますので、皆さんのご協力をお願いします。

■実施地区
勝山（勝山の一部）、落合（赤野の一部）、湯原（小童谷の一部）、美甘（延風の一部）、中和（蒜山下和の一部）

■問い合わせ先
都市住宅課国土調査室　鈴木
TEL 0867(42)1028
FAX 0867(42)1988
■真庭市
ホームページ
QRコード▼

減免対象範囲が拡充
軽自動車税（種別割）

軽自動車税（種別割）の、身体障がい者に対する減免の対象となる障がい等級が、令和2年度より拡充されました。

■改正内容
①上肢不自由（障がい者本人または生計を一にする人が運転する場合）
1級、2級の1、2級の2
↓
1級、2級
②下肢不自由（障がい者本人が運転する場合）
1級から6級までの各級
↓変更なし
③下肢不自由（障がい者と生計を一にする人が運転する場合）
1級、2級、3級の1
↓
1級から3級までの各級

■問い合わせ先
税務課　芦田
TEL 0867(42)1114
FAX 0867(42)1240
■真庭市
ホームページ
QRコード▼

正しく設置をお願いします　表示のルールを守りましょう

知っていますか？ 看板・ポスターのルール

真庭市
ホームページ
QRコード▶

屋外広告物は情報を伝達し、街を活気づけるために有効なものですが、無秩序な設置や不適正な管理は自然や街並みの景観を損ねる原因となり、落下などの事故につながるおそれもあります。表示の許可基準や適用除外の範囲などは、県の条例で定められています。詳しい内容については、お問い合わせください。

問 都市住宅課　河本　TEL0867-42-7781（FAX1988）

▶屋外広告物とは
看板、はり紙（ポスター）、広告板などの典型的な「広告物」だけではなく、ネオンサイン、アドバルーン、建物などの外壁に表示されるものも含み、営利・非営利を問いません。

▶許可が必要です
屋外広告物は一定の許可基準のもとで規制しています。屋外広告物を表示するときは、事前に市の許可が必要です。

▶表示してはいけない場合があります
屋外広告物を表示してはいけない地域（禁止地域）や、表示してはいけない物件（禁止物件）があります。

設置手続きの流れ
広告物の計画
↓
市へ事前相談
↓
市へ許可申請
↓
市が設置許可
↓
設置・表示
（許可証票の貼付）

お知らせ INFORMATION

5月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

3日
- 落合病院（内）・落合　0867-52-1133（FAX1160）
- 金田病院（外）・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- はら内科クリニック（内）・久世　0867-45-7885（FAX7880）

4日
- 勝山病院・勝山　0867-44-3161（FAX5331）
- 河本医院（内）・落合　0867-55-2121（FAX2124）

5日
- 金田病院・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- 杉山医院（内）・久世　0867-42-5012（FAX5017）

6日
- 湯原温泉病院・湯原　0867-62-2221（FAX2223）
- 牧原医院（外）・北房　0866-52-2469（FAX2469）

10日
- 勝山病院・勝山　0867-44-3161（FAX5331）
- 米田医院（内）・勝山　0867-44-2132（FAX4749）

17日
- 湯原温泉病院・湯原　0867-62-2221（FAX2223）
- 吉弘クリニック（内）・北房　0866-52-2704（FAX2636）

24日
- 落合病院（内）・落合　0867-52-1133（FAX1160）
- 金田病院（外）・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- しんまち診療所（内）・勝山　0867-44-1220（FAX1221）

31日
- 近藤病院・勝山　0867-44-2671（FAX2989）
- 前原医院（内）・久世　0867-42-5267（FAX4978）

～6月～

7日
- 金田病院・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- 片岡医院（内）・湯原　0867-62-3400（FAX3490）

集落機能維持を目的に　各集落協定に直接支払われます

中山間地域等直接支払制度

中山間地域等直接支払制度は、耕作放棄防止・農地の多面的機能発揮・農業による集落機能維持を目的とし、5年間の集落協定を締結した集落に交付金が直接支払われる制度です。令和2年度からあらたに5年の取り組みが始まり、この地域の実情に応じた幅広い使途に活用できます。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

問 農業振興課　鈴木
TEL0867(42)1031(FAX3907)

真庭市ホームページQRコード▶

▶交付要件（次のすべての要件を満たすこと）

・5年以上農業生産活動などを継続すること
・1協定あたりの合計面積が1ヘクタール以上あること
・農地の管理方法や役割分担、活動内容などを集落で話し合い、「集落協定」を締結すること

▶対象農地（次のすべての要件に該当する農地であること）

・真庭市内であること
・「農業振興地域の整備に関する法律」で定める「農用地区域」内であること
・地目ごとに基準となる傾斜度の条件を満たすこと（交付単価参照）

交付単価▶

地目	区分	交付単価（円/10アール）
田	急傾斜（1/20以上）	21,000
	緩傾斜（1/100以上）	8,000
畑	急傾斜（15°以上）	11,500
	緩傾斜（8°以上）	3,500

※交付金返還の見直しが行われ、令和元年度までは協定農用地で耕作放棄地が発生した場合、協定締結時点にさかのぼって全額返還する必要がありましたが、令和2年度からは要件が緩和され取り組みやすくなりました。

▶締め切り　7月31日㈮

小型特殊自動車　申告手続きのお願い

乗用田植機などの小型特殊自動車は、軽自動車税（種別割）の申告が必要です

真庭市ホームページQRコード▶

農業や土木作業などに使用する小型特殊自動車は、軽自動車税（種別割）の申告と標識（ナンバープレート）の取り付けが、地方税法などで義務付けられています。
標識の交付を受けていない小型特殊自動車の所有者は、必ず手続きをしてください。

▶軽自動車税（種別割）の課税対象になる車両

乗用田植機、刈取脱穀作業車（コンバイン）、農耕トラクタ、農業用薬剤散布車、フォークリフト、ショベル・ローダ、タイヤ・ローラなど。
※最高速度などいくつか条件があります。
※公道走行の有無にかかわらず、賦課期日（4月1日）時点で所有している場合は、課税の対象となります。

▶申告（標識交付）に必要なもの

①所有者の印鑑
②届出者の印鑑
③販売証明書または譲渡証明書
④車名、車体番号、排気量が明記してあるもの
※同一世帯でない人が代理人として手続きされる場合は、委任状が必要です。

▶手続場所

税務課または各振興局地域振興課

▶問い合わせ先　税務課　芦田

TEL0867-42-1114（FAX1240）

「不審電話」や「悪質商法」などに関する相談は 真庭市消費生活センターにご相談ください

5月は消費者月間です。令和2年度の消費者月間統一テーマは「豊かな未来へ～『もったいない』から始めよう！」です。誰もが安全・安心で暮らすことができる社会の実現に向け、知識・情報を備え、自ら考え行動できる消費者になりましょう。

消費生活のことで、不安だな・心配だなと感じたら真庭市消費生活センターにご相談ください。相談は無料で来所・電話、どちらでも受け付けています。

相談状況

令和元年度の消費生活相談は、情報提供も含め289件と、毎年多くの相談が寄せられています。通信販売や訪問販売などによる契約に関する相談が主ですが、架空請求や詐欺に関する相談も依然多く、また、新しい手口によるものも増加しています。詐欺は、相手が特定できない場合が多く、一旦支払ってしまうと取り戻すのが困難ですので、特に注意が必要です。

こんな相談が増加しています

▼コロナ便乗商法に注意

新型コロナウイルスに便乗した消費者トラブルに関する相談が全国の消費生活センターに寄せられています。県内では、「マスクを送るから世帯人数を教えてほしい」「行政に委託されたという業者にウイルス検査を勧められた」といった相談が入っています。今後新たな手口が現れる可能性があります。少しでもおかしいと感じたら、早めにご相談ください。

▼正確な情報を

コロナウイルスの感染拡大に伴い、根拠のない予防効果をうたう商品の広告や、マスクに関する不審メールなどについて、消費者庁や国民生活センターが注意を呼びかけており、情報発信もしています。（『国民生活センター　コロナ』などで検索できます）

うわさに惑わされず、本当に正しい情報なのか一歩立ち止まって考えてみましょう。

真庭市消費生活センター

▶問い合わせ先　くらし安全課内
（真庭市消費生活センター）
TEL0867-42-1172（FAX1319）

月～金
午前9時～正午
午後1時～4時

真庭市ホームページQRコード▼

ゴールデンウィーク中の消費生活相談窓口

5月2日から6日までのGW期間中、真庭市消費生活センターは休業となります。
クーリングオフなど緊急を要する場合は、「（局番なし）188」にお電話ください。
5月2日は岡山県消費生活センターに、
5月3日～6日は国民生活センターにつながります。

【受付時間】

岡山県消費生活センター　午前9時～午後4時30分
国民生活センター　午前10時～午後4時

※新型コロナウイルスの影響で、上記の業務が変更になる場合は、真庭市ホームページでお知らせします。

お知らせ INFORMATION

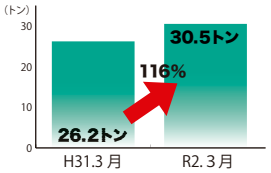
MANIWA ECO & CLEAN

資源循環で持続可能なまちへ

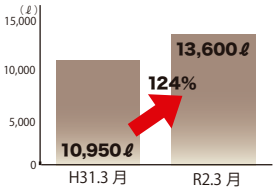
環境課　資源循環対策室
TEL0867-42-1113

真庭市では生ごみ、し尿などをメタン発酵させ、液体肥料（バイオ液肥）にリサイクルしています。

生ごみ収集量
久世地区の家庭からの収集分



液肥スタンドでの液肥配布量
市内9カ所のバイオ液肥スタンド



生ごみ収集量もバイオ液肥利用量も順調に増えています。

市役所、各振興局に設置しているバイオ液肥スタンドではどなたでも無料でお持ち帰りいただけます。

家庭菜園やお庭などでお使いください。

バイオ液肥の成分・使い方はこちらからご覧ください

真庭市　資源循環ポータルサイト

facebookで情報発信中

真庭市役所環境課

新婚さんバックアップ事業　新しい生活のスタートに

真庭での新婚生活を応援

新婚さんを対象に引っ越し費用や住居費用、住居の改修費用に対して補助金を交付します。お二人の新しい生活のスタートにお役立てください。提出書類など、詳しくはお問い合わせください。

問　交流定住推進課　後安
TEL０８６７(42)１１７９(FAX１３５３)

真庭市ホームページQRコード▼

▼交付対象世帯（下記の要件をすべて満たす世帯）

・令和２年（２０２０年）１月１日～令和３年３月31日までに婚姻届が受理された新婚世帯
・補助金の申請および交付の日に真庭市に住民票のある世帯
・婚姻日に夫婦ともに50歳未満の世帯
・夫婦の令和元年分の所得合計が４３０万円未満の夫婦
※貸与型奨学金を返済している場合は返済額を所得から控除できます。
※結婚を機に双方または一方が離職した場合は、離職した人の所得は計算しません。
・真庭市税の滞納がないこと

夫婦の所得430万円を年収に換算すると、約600万円程度といわれています。
※所得の種類によって差があります。

▼交付対象費用（令和２年１月１日以降に支払いをした以下の費用）

・新規の住宅取得費用
・新規の住宅賃貸費用（賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料など）
・結婚に伴う引越費用（引越事業者、運送事業者に支払ったもの）
・自宅の改修費用（居住部分に限る）

▼補助上限金額

・合計額での上限額
①初年度　30万円
②次年度以降は住宅費のうち賃貸に係る経費のみ　10万円
※初年度含み3カ年度まで
・自宅改修費用については上限10万円

軽減措置と課税限度額　変更になりました

国民健康保険税

令和２年度から国民健康保険税の軽減措置や課税限度額などが変更になりました。

真庭市ホームページQRコード▶

軽減措置の拡充▶ 世帯主および国民健康保険加入者の合計総所得額に応じて、国民健康保険税の「均等割」と「平等割」が軽減される制度があります。
令和2年度から「5割軽減」と「2割軽減」の判定基準額が拡充されます。

	見直し前の所得基準額	見直し後の所得基準額
5割軽減	33万円 ＋ 28万円 × 被保険者数	33万円 ＋ 28.5万円 × 被保険者数
2割軽減	33万円 ＋ 51万円 × 被保険者数	33万円 ＋ 52万円 × 被保険者数

※７割軽減の基準額に変更はありません。
※被保険者数および総所得額には、同じ世帯の中で国民健康保険の被保険者から後期高齢者医療の被保険者に移行した人を含みます。

課税限度額の見直し▶ 被保険者間の保険税負担の公平性を図り、財政基盤の安定化を図るため、令和2年度税制改正により課税限度額が改正されました。

	見直し前の課税限度額（医療保険分）	見直し後の課税限度額（医療保険分）
	61万円	63万円
	見直し前の課税限度額（介護保険分）	見直し後の課税限度額（介護保険分）
	16万円	17万円

※後期高齢者支援分（19万円）に変更はありません。

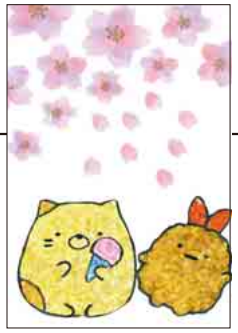
問　税務課　大石・角田　TEL0867-42-1114（FAX1240）

まにわが好きっ 読者の広場

▲ PNせれなさん

▲ 大下裕人さん

▲ とよふくあすかさん


▲ PNホットコーヒーさん

今月のテーマ「ルール」

▲ PNこたりすさん

「粋な心遣いに感動」
PN てんとう虫さん（下市瀬）

先日、献血に行ってきました。コロナウイルスの影響で献血量不足を聞き、出向いてきました。採血中に私の担当の看護師が、その日が私の誕生日だと気づきました。私にわからないように同僚の看護師や採血中の方に呼びかけたようで、献血ルームに突然ハッピーバースデーの合唱が響いたときには大変驚きました。生きている以上『人の役に立つ』ことを〝ルール〟にしていて良かったと思えたひとときでした。

「ルール違反」
PN 今間一歩さん（上河内）

急に車線を変える。ウインカーを出さず割り込んでくる。岡山県人はルールを守らないと県外からのドライバーが言う交通ルール違反です。国会議員も選挙違反とかで捜査されている。総理大臣も色々とルール違反ではないか、憲法違反ではと追及されている。新型コロナウイルスの検査では陰性でしたが家庭待機と言われていたが守らず飲み歩いた。その為多くの人に迷惑をかけたこの男のようにルールを守らない者の為に犠牲になる。自分には都合の悪いこともあるが、ルールはルール、守らなければいけないです。

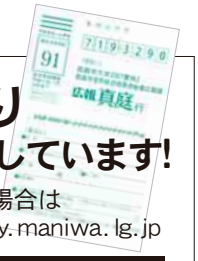
「皆で決めたルール守りたい」
小椋蓉子さん（下湯原）

最近の我家は老人二人でルールはありません。物の置き忘れを防ぐために所定の場所を変えないように心がけています。ルールを守ってほしいのは、人の上に立つ人達ではないでしょうか。保育園児たちも、それなりのルールを守っています。お互いに注意しあって最低限のルールを守っている様子を見聞きすると、かわいいと思います。大人も見習う点があります。社会生活も家から一歩出ると守るべきルールばかりです。特に車社会の現在は違反は許されません。人の迷惑になる事はお互いに万全の注意を払うべきでしょう。ルールを守る気風が深まれば、トラブルもなくなり、命の危険も少なくなるような気がします。皆で決めたルールです。皆で心して守りたいです。

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りをご紹介します。

「一生の宝物に」
匿名希望さん（蒜山東茅部）

中学校の卒業式で子供が真庭市から「21世紀に生きる君たちへ」を頂きました。コロナが拡がるなか読み返すとまた違う思いを感じ感激しました。せっかく真庭市から素晴らしい本を頂いたのに配布物のように扱われるのは大変残念です。卒業式の後、各クラスで行う最後のHRでみんなで声を出し朗読してもらいたいです。それができないなら卒業式の日と担任の先生の名ぐらい書いて記念品に魂を入れてほしいです。一生の宝物になるじゃないですか。今年は簡素な卒業式で、祝賀会とかすべてなくなり、より一層強く思いました。「洪庵のたいまつ」も岡山県民としては是非読んでもらいたい作品です。ありがとうございました。



お便りお待ちしています!

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

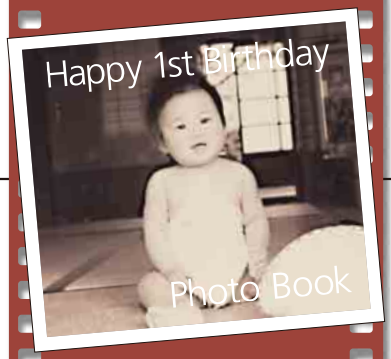
7月号 読者の広場

テーマは「美」です。

見た目、心、所作、芸術作品など皆さんが美を感じる時、感じるものは何ですか？ 200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は「降る」です。

お便り・川柳は、同封したはがきをご利用ください。
締め切りは5月25日(月)です。



★対象★
発行月に１歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名（ふりがな）③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163（FAX1353）
E-mail：koho@city.maniwa.lg.jp
※㊟＝応募者

★応募方法★
上記QRコードを読み取り、メールフォームで必要事項を記入し、写真を添付して送信

▲ ひらたあすかさん

▲ PNコウペンちゃんさん

ふの ゆうご
布野 友梧くん
R1. 5. 7 生まれ（日名）
㊟貴大さん・優里さん（両親）

こみなみ のぞみ
古南 希ちゃん
R1. 5. 2 生まれ（勝山）
㊟力さん・梓さん（両親）

あやべ いろは
綾部 彩葉ちゃん
R1. 5. 1 生まれ（久世）
㊟祐太さん・鏡江さん（両親）

ゆきもと あかり
行本 朱里ちゃん
R1. 5. 31 生まれ（久世）
㊟武史さん・京子さん（両親）

ひぐち おうた
樋口 央泰くん
R1. 5. 29 生まれ（富尾）
㊟直己さん・清美さん（両親）

にしもと
西本 のなちゃん
R1. 5. 8 生まれ（上水田）
㊟皓亮さん・みゆきさん（両親）

まき こうや
牧 晃矢くん
R1. 5. 7 生まれ（中）
㊟佑太郎さん・智子さん（両親）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 広報真庭と真庭いきいきテレビ（MIT）が連携、真庭SDGsパートナーの取り組みを伝えます。

藻谷浩介さん
㈱日本総合研究所
主任研究員

藻谷浩介さんは、昨年10月27日に開催された真庭SDGs円卓会議結成大会で、SDGsを「地球と地域の元気がずっと続けられるようにする取り組み」と表現しました。そのために、私たちは何ができるのか。それは、一人ひとりができる範囲で小さな行動を積み重ねていくことです。

今、真庭市では、多彩な「真庭SDGsパートナー」が、いろいろな観点からSDGsに取り組んでいます。このコーナーではそんなパートナーの取り組みについて紹介します。

真庭SDGsパートナーの登録は、真庭市総合政策部総合政策課（℡0867-42-1169）までお問い合わせください。一緒にSDGsに取り組んでいきましょう。

17 パートナーシップで目標を達成しよう

詳しくは、真庭いきいきテレビをご覧ください。
放送予定▶5月18日(月)～
※放送時間など詳しくは、テレビの番組表をご確認いただくか、MITホームページをご確認ください。

MITホームページ QRコード▼

▲ 福島明花音さん

▲ PN タピオカちゃんさん

取材先で、こんにちは。真庭人

安全安心を提供
西田信一さん（湯原分署）

新しい湯原分署になり、湯原温泉病院がすぐ近くにあることで、今後、医師、看護師や病院スタッフの皆さんと顔の見える関係を築き、連携することによって、住民の皆さんに、より安全安心を提供できるようになります。また、地域住民の皆さんに寄っていただきやすい環境になりましたので、救命講習や防火訓練など、気になることがあればお気軽にご相談ください。

ミツマタ植えて交流できた
田中菜優さん（台金屋）

同級生の友達に誘われて樫邑で行われたミツマタを植えるイベントに参加しました。この場所に来るのは初めてですが、ミツマタはお金のもとになるということを聞いたことがあって、自分の住んでいる町にこういう場所があると聞いてすごいなと思いました。今回のイベントは同級生や地域の人たちみんなで交流できて良いなと思います。自分の植えたミツマタ、元気に育ってほしいです！

絵を描くぜいたくな時間
柴田明佳さん（上河内）

毎年2回、「わたしの落合画」を楽しみにしています。普段は建物の絵を描くことが多いのですが、今日は木を主役にした絵に挑戦しました。稲岡先生からもアドバイスをいただき、木の枝細部まで力を入れて描きました。絵に向かって自分の時間に浸ることができる貴重な機会です。かといって、皆さんと一緒に参加しているので、それぞれの場所で絵を描いていても、参加者同士の一体感を感じることもできます。非常にぜいたくな時間を過ごすことができました。

図書館へ行こう! 本の紹介

美甘図書館

〒717-0105 真庭市美甘4134
（美甘振興局2階）
TEL0867-56-2611 FAX0867-56-2033
開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『おかねをつかう!』
シンダーズ・マクレオド／作 岩崎書店

うさぎのサニーくんは土曜日が来るとにんじん3ぼんのおこづかいがもらえます。かいたい、かいたい、ほしいものぜんぶかいたい。ぜんぶはかえないね、サニーくん。おかあさんはじょうずにえらぶことをおしえてあげます。生きるのにかかせないお金のはなし。

『コチャレ!』
上大岡トメ／著 講談社

変えられない過去のことを悔やんだり、まだ起こってもいない未来のことを不安に思ってくよくよ考えてもしょうがない。今、目の前のことを一生懸命やったら次の扉が開くのでは、大きな気づきは「今を生きる」。ちっちゃいチャレンジ「コチャレ」を提案。

『「捨てなきゃ」と言いながら買っている』
岸本葉子／著 双葉社

ちょっと早いけど老いじたくが気になる世代・高度成長期に大人になっていった世代の購買欲は止まらない!?いやいや買い物は癒しの効果もある。36の物の購入にまつわるエッセイ。参考情報もあり、ほどほどにと自戒にもなります。

『今がわかる時代がわかる日本地図』2020年版
成美堂出版

68のテーマを地図とグラフでビジュアル解説。新しい30のテーマをご紹介「激甚化していく災害への備え」「はじまった働き方改革」「県内総生産と県民所得」「詐欺トラブル」「オリンピック・パラリンピック」など

ヘルシークッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です

アスパラとパプリカのニンニクしょうゆ炒め

野菜の彩りとニンニクしょうゆの香ばしさで、塩分控えめでも美味しい一品です。

材料（4人分）

・アスパラ　8本
・パプリカ（黄・赤）　各1/2個
・ベーコン　2枚
・しょうゆ　小さじ1
A・オリーブオイル　小さじ2
・ニンニク　適宜
・鷹の爪輪切り　適宜

作り方

①アスパラは根元を切り落として下半分をピーラーでむき、3㎝の長さの斜め切り。パプリカは細長く切り、ベーコンは1㎝幅の短冊切り、ニンニクはみじん切りにする。
②フライパンにAを弱火で熱し、香りが立ってきたらベーコン、アスパラ、パプリカを炒める。
③火が通ったら、しょうゆをまわしかける。

＜1人分栄養価＞
エネルギー77kcal、たんぱく質 2.7g
脂質6.1g、炭水化物3.8g、食塩相当量0.4g

今月のレシピ提供は

上原加奈さん
（久世支部）

まにわが好きっ 読者の広場

▲PN 月曜日さん

澄んだ空気に清々しさを感じます

蒜山西茅部にある茅部神社の上空から撮影した1枚です。手前には桜が、遥か向こうには雪をかぶった山々が見えます。蒜山の澄んだ空気が感じられる1枚です。

川柳「鍵」

選：落合川柳会　瀬島哲子さん
7月号の兼題は「降る」

鍵あけてインコと遊ぶ日永かな　小椋　都　蒜山下福田
鍵っ子をいじめるコロナに困りはて　則金いずみ　鍋屋
昔流我が家の鍵はつっかい棒　美甘栄枝　蒜山上長田
鍵なしで皆んなの笑顔たえません　菊池俊男　本郷
鍵っ子の世代この世のカギ握る　小谷義孝　月田
留守にする鍵かけガスの栓も止め　中山春子　本庄
鍵となる三番打者が三振す　樋口重雄　見尾
ガキをにぎる人は記憶にないといい　小椋芳子　蒜山東茅部
かけ忘れ心の鍵もしっかりと　長尾道子　三阪
未来図は子孫が自由な鍵を持ち　行本慎五　久世
鍵開かぬ泥棒無理と苦笑い　本森定江　種
鍵持つはいつも夫で気が楽だ　君影草　組
忘れても鍵のいらない世の中に　おしん子　下河内
鍵かかりノックで安否の声をかけ　仲田孝江　組
悪徳の誘いに乗らぬ鍵をかけ　菊池千江子　本郷
鍵の無い勝手口から泥野菜　永田寿道　樫東
ポケットの鍵確かめた手の安堵　横山とも子　久世

〈軸吟〉心に鍵そっと差し出すワンカップ　哲子

山本 英伸
Yamamoto Hidenobu

真庭人
MANIWABITO

楽しそうに仕事をする父の姿を追う

酪農家の家庭で育った山本さんは、ジェラートのメニュー開発者でもあると同時に酪農家でもあります。「子どもの頃は、仕事をする父にくっついてあちこち行っていました。牧草地でよく遊んでいたのをよく覚えています」と、楽しそうに思い出を話す山本さんですが、専門学校卒業後は大阪でトリマーの仕事に就き、その道での独立も考えていました。しかし、山本さんは酪農の道を選びました。「独立しようと思ったとき、楽しそうに仕事をしていた父の姿をふと思い出したんです。その姿が忘れられなくて、1年くらいは牛を飼ってみようと思ったんです。で、いざ酪農をやってみると、これが楽しくて」と、その頃の心境を山本さんは話します。家族と共に酪農をしていくことを決めた山本さんは、次にジェラートの開発を始めました。ジェラートの販売を始めた10年前を思い出しながら、「もともと牛乳の加工品にも興味があって、時間を見つけては食べ歩きもしていたのですが、父にジェラートを作りたいと相談したところ、快諾してくれて、お店を始めることになったんです」と、話してくれました。

牛と人との関係性を感じる仕事をしたい

山本さんは毎日、両親と酪農をしながら、お店にも顔を出します。「お店の運営は、店長の姉や、スタッフさんがしてくれますが、今でも製品開発は、僕がしっかりやっていきたい。大きな牧場ではできないような、牛と人との関係性を感じるような仕事をしたいと考えています」。そう話す山本さんは、木山寺の近くの山を借りて、2頭の牛の完全放牧にも挑戦。その牛から採れる牛乳で「ギー」という乳製品を作っています。そこには父と同じく楽しそうに仕事をする姿がありました。

ギーの製造向け
完全放牧に挑戦

ジャージー牛乳で
作るジェラート

山本 英伸さん（西河内）

ジェラートの販売を行う醍醐桜の製造責任者。
酪農業もしながら製品開発を行う。
新しく開発した「森のスパイス香る黒文字ラテ」で
ジェラートワールドツアージャパン2019横浜に
出場し、3位入賞。

5月は自転車月間です

健康のススメ

Let's Start! 自転車運動

お話：健康推進課　池田丈太　問　TEL0867-42-1050（FAX1388）

自転車運動で健康づくり

自転車に期待できること

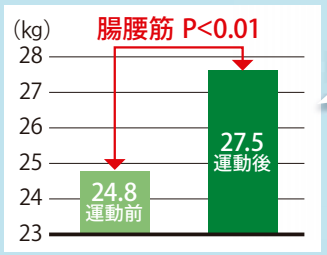
人生100年時代、長い人生を思う存分楽しむためにも、健康で自立した生活を営める「健康寿命が重要」になっていきます。そこで、健康づくりの一つの方法として、今回は、自転車に期待できる、健康への効果についてご紹介します。

自転車運動は基本的に有酸素運動であるため、脂肪燃焼効果が高いという特徴があります。さらに、同じ時間で歩行と比較した場合、アップダウンが激しいのは自転車ですが、座ってペダルをこぐという特有のスタイルや風を切って走る爽快感などによって、運動強度（運動の強さ）よりもツラさを感じにくい傾向があります。実際、自転車運動は知らず知らず適切な運動強度に達しているケースが多く、「ツラさを感じないのに運動効果が期待できる」運動法だと言えます。

心身への健康効果

また、習慣的な自転車運動を実施すると、膝を伸ばすときに使う太もも前側の筋力や、膝を曲げるときに使う太もも後ろ側の筋肉が増加すると言われています。さらにペダリング運動は、階段1段飛ばしと同程度の動きになり、腸腰筋（大腰筋）を使うので転倒予防の運動としても効果的と考えられています。（図1）

図1：3カ月間の自転車通勤による腸腰筋の筋力（平均値）の比較



3カ月間の自転車運動で、腸腰筋の筋力はアップした！

※シクロツーリズムしまなみ・愛媛県理学療法士会　しまなみアウトドアフィットネスプロジェクト「自転車に乗って健康になろう！」報告会資料より作成

次に、自転車通勤をした人の気分・情動の変化についてです。自転車通勤をした日は、行きはイキイキとした状態、帰りはリラックスした状態になるという結果も出ています。自転車通勤や自転車運動は、ストレス解消法の一つになるかもしれません。（図2）

図2：自転車通勤による気分情動の変化（二次元気分尺度による評価）

※出典：株式会社シマノ

まずは楽しく!!

このように、自転車に期待できる心身への健康の効果はさまざまあります。習慣的な自転車運動により、「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」や「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」の改善・予防、ストレス解消につながることが期待できます。

自転車にはさまざまなタイプがありますが、まずは軽快車などのお持ちの自転車でも大丈夫です。少し上り坂がツラい、距離が長く疲れるという場合には、クロスバイクなどのスポーツバイクに変えることでペダリングが軽快になり、走行のストレスを感じにくくなります。

今日も走らなければならないと決めつけてしまうと重荷になってきますので、まずは自転車で走ることが「気持ちいい」、「楽しい」と感じられることや、仲間をつくったり、走行記録をつけたりし励みにすることもよいでしょう。疲れているときは無理をせず、休息でリフレッシュすることも、自転車を長く続けるコツです。

健康づくりに自転車運動はいかがでしょうか。

協力：株式会社シマノ
cyclingood. shimano. co. jp
QRコード▼

ぐるっとまにわ 真庭

まちの話題

南北に広い真庭市では3月下旬から約1カ月の間
桜を楽しむことができますが、
今年はゆっくりとお花見を楽しむことが
できなかったのではないでしょうか。
麗らかな春のひとときをお届けします。

真庭からお届けします 桜だより

美甘宿場桜

備中川沿いの桜

久世トンネル桜

岩井畝の大桜

茅部神社の桜並木

3/4 好きなことを楽しみながら

杭田静子さん（下中津井）が３月１日に百歳を迎えられました。若い頃から縫い物が好きで、最近は手縫いでマスクを製作されているとのこと。同年代の友人と会話をしながら、楽しく過ごされています。

3/30 土居地区サロンで水引講座

土居公民館でいきいきサロンすみれ会が開かれました。参加した６人は苦戦しながらも、この日の講師で真庭市地域おこし協力隊の西本浩史隊員から結び方を教えてもらい、楽しみながら水引を作りました。

3/30 手作りマスクをプレゼント

JAまにわ女性部久世支部の有志が、JAを利用する地域の人たちに使ってもらいたいと手作りしたマスク100枚をJAまにわ久世支所に贈りました。（※４/１からJA晴れの国岡山久世支店に名称変更）

4/5 渓流釣りを楽しんで

多くの人に渓流釣りを楽しんでもらおうと旭川中央漁協の管理水域となっている真庭市と新庄村の河川でアマゴの二次放流が行われました。釣り人たちは竿を操り、水の中を勢いよく泳ぐアマゴを狙っていました。

4/10 長寿の秘訣は、くよくよしない

太田種代さん（清谷）が４月13日に百歳を迎えられました。若い頃から仕事に趣味にと身体を動かしてこられ、お気に入りの草花や花木を見つけては購入し、庭に植え付け育てて楽しんでいたとのことです。

啓発活動に向け出発

春の交通安全県民運動
オープニング広報パレード出発式

４月６日、春の交通安全県民運動に合わせて、真庭警察署でオープニング広報パレード出発式が行われました。式には真庭市交通安全対策協議会や交通安全協会など、約150人が参加しました。この運動は、県民の積極的な交通安全への取り組みを推進し、交通事故防止を図るために行われています。式の最後には白バイやパトカー、真庭市の広報車両が市内それぞれの方面に出発し交通安全を呼びかけました。

地域の特産品を次世代につなぎます

ミツマタ 次世代に繋ぐ
檜邑地区内でみつまたの植え付け

ミツマタを植えるイベントが４月11日に檜邑地区のミツマタ生産者のほ場で行われ、約20人が参加しました。一万円札や和紙の原料で、地域の特産品のミツマタを次世代に繋いでいこうと、地元の有志でつくる、きらきら計画実行委員会が企画しました。参加した人たちは、クラウドファンディングで資金を募り、その一部を使って購入したミツマタの苗木600本を植えました。ミツマタは12月から２月頃に収穫の予定です。

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために

3つのお願い
～正しい知識で正しい行動を～

▶お願い1
外出はできるだけひかえましょう。
やむを得ず外出する場合は、マスクを着用しましょう。

▶お願い2
「3つの密」を避けましょう。
①「密室」空間にしないよう、こまめな換気を！
②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう！
③「密接」した会話や発声は避けましょう！

▶お願い3
咳エチケットや手洗いをしましょう。

手を洗おう
Wash your hands.

まにわがスキッ!! 編集後記

広報担当になって4回目の春です。毎年、カメラを持って市内のあちこちに出かけていた時期なのです。けれど、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントも少なく、市内の皆さまにお会いすることも減ってしまった春となりました。また気兼ねすることなく、皆さまにお会いできる日まで、体調管理に留意され、健やかにお過ごしください。

嶋田

新型コロナウイルス感染症の影響で行事などが中止・延期になり、取材に出る機会が減りました。ですが、広報紙は発行されます。特集記事や市政情報などさまざまなコーナーがあり、皆さんにお伝えしたい情報が満載ですが、今回は記事があるかと不安で、ページが無くなるかもと考えました。早く安心して皆さんに明るい話題をお届けできることを願っています。佐野

▲ PNはなまるさん

■発行 真庭市役所 ■編集 総合政策部秘書広報課
■秘書広報課 Eメール hisho@city.maniwa.lg.jp
〒719-3292 岡山県真庭市久世2927-2 TEL0867-42-1163(FAX1353)
ホームページ https://www.city.maniwa.lg.jp

VEGETABLE OIL INK この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。
この広報紙は、再生紙を使用しています。